

常任委員会報告

総務民生常任委員会

(5月28日開催)

1. 調査事項

(1) 新十津川町国民健康保険税の税率について

・平成22年度国民健康保険税率の改正は行なわれない
 ・地方税法施行令の改正に伴い課税限度額の改正を行なう。主な改正内容は次のとおり。

課税限度額の改正内容

区分	改正前	改正後	差引
医療給付費分	470,000円	500,000円	30,000円
後期高齢支援金分	120,000円	130,000円	10,000円
介護納付金分	100,000円	100,000円	0円
合計	690,000円	730,000円	40,000円

2. 報告事項

(1) 町民アンケート結果について

47項目からなる町民アンケートの回答(回答率43.2%)、並びに44件に及ぶ意見・要望等が寄せられた。その中で、今後町が特に力を入れて取り組んだ方がよい項目としては、上位に除排雪対策、医療の充実、担い手の育成、介護サービスの充実、疾病の早期発見と健康管理などが挙げられ、下位には複合経営の推進、行政事務の効率化、町有林・民有林育成などである。

(2) まちづくり懇談会開催結果について

4月12日の徳富区を皮切りに11行政区で開催され、252名の参加があり活発な意見交換がおこなわれた。

(3) 開町120周年記念事業について(6月実施分まで)

・5月30日(日) 記念植樹

・6月20日(日)

開町記念式典

・6月26日(土)

移住ウォーク

・6月27日(日)

中空知連合消防演習

(4) 平成22年度保健業務計画について

平成22年度の重点保健活動として、健康づくりの普及啓発、地域食育活動の推進、安心子育ての推進、特定健康診査・特定保健指導、特定健康診査における未受診者対策、糖尿病及び慢性腎不全予防を掲げ、新規拡大事業として町民健康づくり対策事業、30歳代の乳がん検診、肝炎ウイルス検診、妊婦歯科健康診査、BCGの個別接種の実施、並びに高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種費用の一部助成を実施。

(5) 新十津川保育園の運営状況について

・平成22年度入所等状況(5月末現在)

保育児童数 58名

職員数 16名

(6) 吉野園の施設移転基本計画

について

・建設事業

自立型ケアホーム(青葉区) 入所定員 20名

中規模ケアホーム(花月区) 入所定員 20名

小規模ケアホーム2棟(花月区) 入所定員 40名

改修事業

就労施設(旧中根建設倉庫) 生活介護施設

(旧花月小学校校舎) ふれあいの店(旧越智商店)

明和会への移譲予定

土地(旧花月小学校跡地) 無償貸与

建物(旧花月小学校校舎) 無償譲渡

経済文教常任委員会

(5月24日開催)

1. 調査事項

(1) 新十津川小学校特別支援教育の状況について

・特別支援児童数及び学級数
 児童数 13名
 学級数 5学級

・指導者等の体制

担当教諭 5名
 時間講師 1名
 介助員 2名
 支援員 1名
 合計 9名

① 特別支援学級の特徴
 ・障がい程度が比較的重い児童が多いため、生活全般の支援を取り入れた指導体制を取っている。

② 町費による支援員や介助員が配置されているため、障がいの程度にあわせた個別の支援が可能になっている。



▷ 酒井校長からの説明